

研究協力のお願ひ

昭和大学附属烏山病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

主体性の回復

－患者参加型看護計画の実践を通して見えたユマニチュードとオープンダイアログとの共通点－

1. 研究の対象および研究対象期間

2014年9月16日から2018年1月31日までに当院C4病棟に入院をされた方かつ患者参加型看護計画を導入された患者およびその受け持ち看護師

2. 研究目的・方法

C4病棟では、2014年9月より患者参加型看護計画を導入しています。

導入から3年経過し、患者参加型看護計画を導入した患者の事例および看護師の感想を通して、患者参加型看護計画について振り返り、その効果を検証します。

対象は、2014年9月から2018年1月に、昭和大学附属烏山病院C4病棟に入院し、かつ、患者参加型看護計画を導入した一部の患者さんの事例を用います。さらに、看護師へアンケートを行います。主な調査項目は、以下の通りです。

①患者参加型看護計画を行ったことがあるか。（ある、ない）

あると答えた場合→（2017年4月以降に行ったことがある、2017年3月以前に行ったことがある）

②患者参加型看護計画を行うことで、どのようなメリットがあったか。

（患者さんへの影響、看護師への影響）

③患者参加型看護計画を行うことで、デメリットはあったか。

（患者さんへの影響、看護師への影響）

④患者参加型看護計画を行った事例で、印象的だった事例はあるか。それはどのような事例だったか。

患者さんのデータは病院内の診療録管理室にて情報を取得する。取得した情報は、本研究者間のみ情報を共有する。

調査方法は、対象患者さんの入院カルテ、電子カルテ、患者参加型看護計画目標記入シートから、患者参加型看護計画の効果を得られたと考えられる事例を使用し、患者さんにどのような効果をもたらしたのか、看護師へのアンケートとともに検証をします。

研究期間

2018年3月15日～2019年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：患者の性別、年齢、診断名、患者参加型看護計画目標記入シート、看護師へのアンケート、ユマニチュードおよびオープンダイアログに関する文献

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学附属烏山病院 看護部 C4 病棟

研究責任者：浦口 美穂

住所：157-8577 東京都世田谷区北烏山 6-11-11

電話番号：03-3300-5231